

東北圏地域づくりコンソーシアム主催

自治・協働による地域づくり研修

～これからの行政の役割を描く 第2回～

人口減少と高齢化に伴い、地域課題はますます山積し、もはや行政の力だけでは立ちゆきません。住民の自治力を呼び起こし、住民と行政が協働して地域課題を解決し、より良い暮らしを実現していくことが求められています。

本研修では、講師にコミュニティ政策の第一人者である櫻井常矢先生をお招きし、自治と協働による地域づくりの事例に学び合いながら、これからの行政の役割、住民自治組織のエンパワメントと中間支援組織による支援のあり方について考えます。

2日間
研修

1日目

2017年11月6日(月) 13:00～17:30

2日目

11月7日(火) 9:00～15:00

会場

KKR山口あさくら 2階会議室 <http://www.asakura.cc/access.html>
〒753-0064 山口県山口市神田町 2-18 TEL 083-922-3268

(詳細は、参加申込みをいただいた方に、後日お知らせいたします。)

対象

全国の市町村行政職員(研修内容は係長級以上を想定しています。)

定員

30名(定員になり次第、締切らせていただきます。)

プログラム

テーマ：住民自治を育む協働のあり方と行政の役割

研修費用

15,000円(1名・2日間分。但し、いずれか1日の出席の場合は9,000円となります。領収書を準備しておりますので、当日、現金でのお支払いをお願いします。)

申込み

裏面受講申込み用紙にご記入のうえ、FAXかE-mailで、**2017年10月13日(金)まで**でお申込みください。

研修講師プロフィール



櫻井常矢(さくらい つねや)氏

高崎経済大学地域政策学部 地域づくり学科 教授

コミュニティ再生と住民自治、市民協働システムの構築に実践的に取り組むほか、自治体を対象に地域づくりや市民協働に関連した政策アドバイザーを多数務める。また、住民向け学習会や行政職員研修を全国各地で展開。

●お問い合わせ/申込み先

一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目3-15 花本ビル601

電話 022-353-7550 FAX 022-299-3510 E-mail info@tohokuconso.org

URL <http://www.tohokuconso.org/>

東北圏地域づくりコンソーシアムは、地域コミュニティの再生や、住民主体のまちづくり活動をサポートする専門的な中間支援組織です。

プログラム【予定】 テーマ: 住民自治を育む協働のあり方と行政の役割

1 日目 11/6(月)13:00~17:30	2 日目 11/7(火)9:00~15:00
○研修趣旨の確認 ○グループワーク/課題の共有 ○話題提供【行政と中間支援組織】 ■「地域自治と市民協働による地域づくり」 宮城県大崎市市民協働推進部 まちづくり推進課 係長 鈴木輝彦氏 ■「地域づくりをサポートする中間支援組織の役割」 岩手県一関市 いちのせき市民活動センター センター長 小野寺浩樹氏 ○グループワーク/事例の検討 - 交流・懇親会 -	○振返り ○話題提供【地域自治組織】 ■「課題解決型地域づくりの実践」 宮城県大崎市岩出山地区 池月地域づくり委員会 池月サポートセンター センター長 高橋一夫氏 ○グループワーク/事例の検討 - 昼食 - ○総括講義

----- 受講申込み用紙 -----

FAX 022-299-3510 E-mail info@tohokuconso.org

必要事項をご記入のうえ **2017年10月13日(金)まで**に、東北圏地域づくりコンソーシアム宛に FAX
あるいは E-mail でお送り下さい。

ふりがな 氏名				性別	男・女
所属等	〔市町村名〕				
	〔所属〕	〔役職〕			
連絡先	住所 (〒 -)				
	電話		携帯		
	E-mail				
研修のご希望	①いずれかに○をつけてください。 ア.2日間とも出席 イ.1日目(11/6)のみ出席 ウ.2日目(11/7)のみ出席				
	②研修へのご要望・質問がありましたらご記入ください。				

※最寄り駅から研修会場への交通手段等については、参加いただく方(受講者)に、後日お知らせいたします。
 ※1日目終了後に交流懇親会の開催を予定しております。そのご出欠や2日目の昼食の手配の有無等についても、受講者のご希望を改めてお伺いします。
 ※受講者の皆さんが抱えている悩み・課題等を把握するために、事前アンケートをさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。